

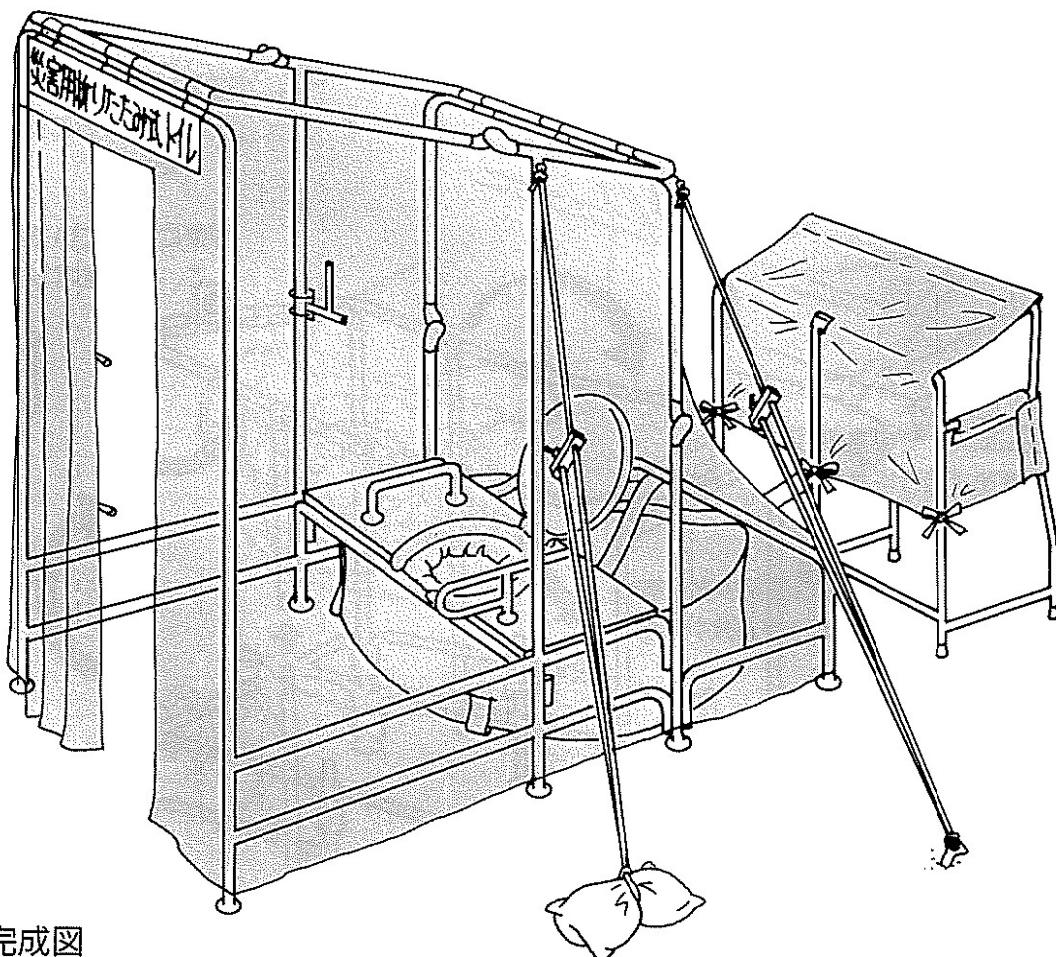
災害対策用仮設トイレ

BEN-CHEER

ベンチヤー

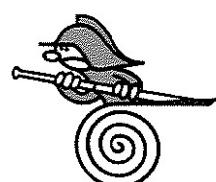
組立説明図

※この組立説明図は耐水加工になっています。



完成図

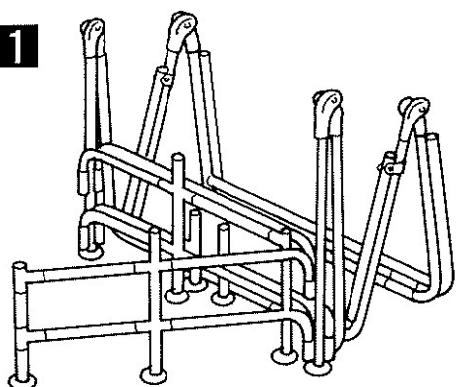
この説明書は最終処理の終了までトイレ内に
大切に保管してください。



東京都葛飾福祉工場

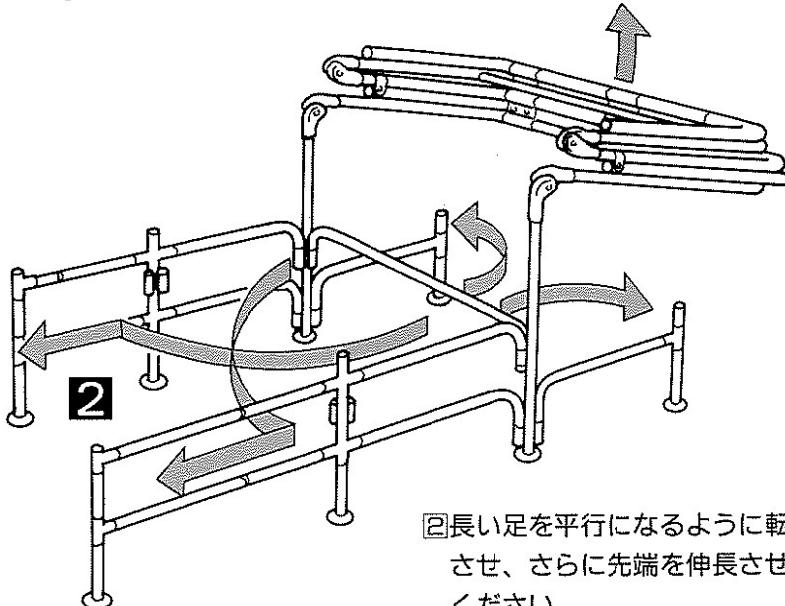
■仮設トイレ骨格の組立て

1



①骨格主要部の展開から始めます。

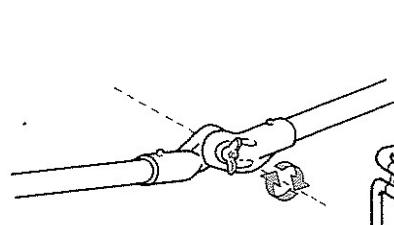
2



②長い足を平行になるように転開させ、さらに先端を伸長させてください。

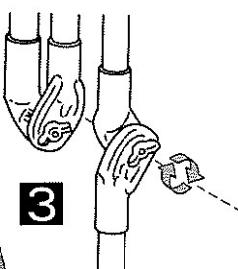
③束になっている柱管を垂直に立て、関接をネジで固定します。

5

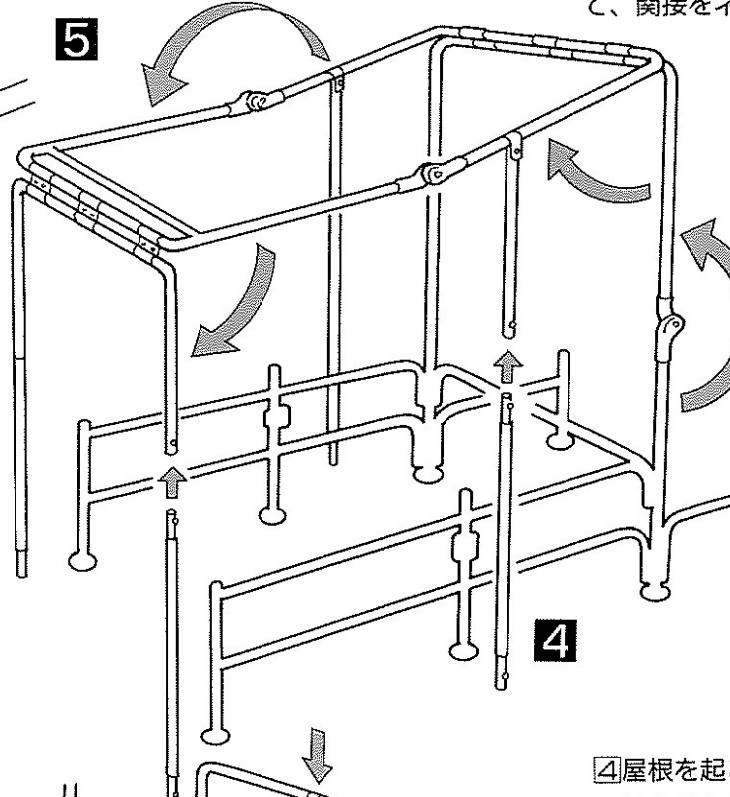


⑤屋根の先端を展開し、ネジで固定します。

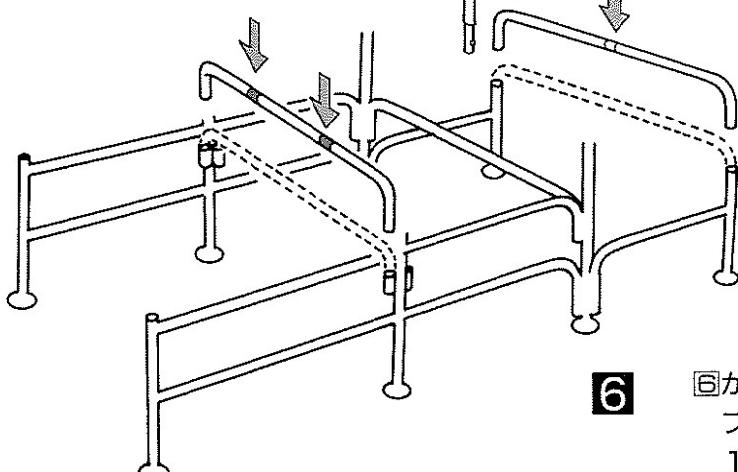
3



4



④屋根を起こし、前柱と中柱の接続管を繋ぎます。
前柱と中柱の先端は地面につけておいてください。

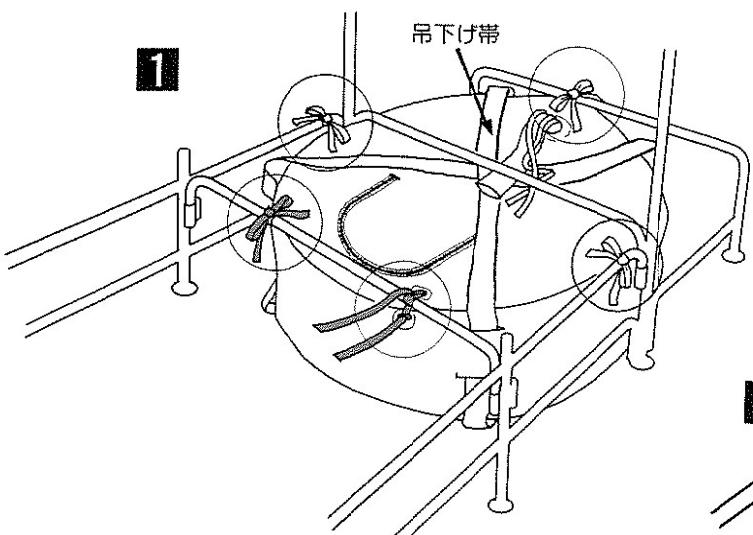


6

⑥重かすがい管を接続します。テーブが2ヶ所巻いてある管が内側、1ヶ所の管が外側です。

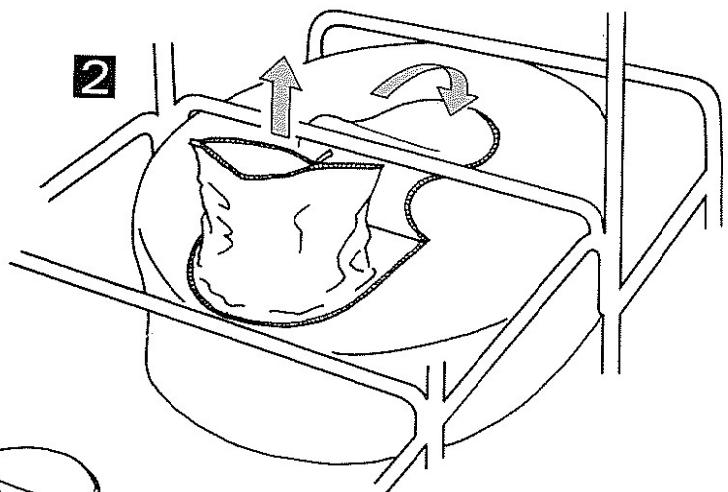
■便槽及び便座板の取付け

1



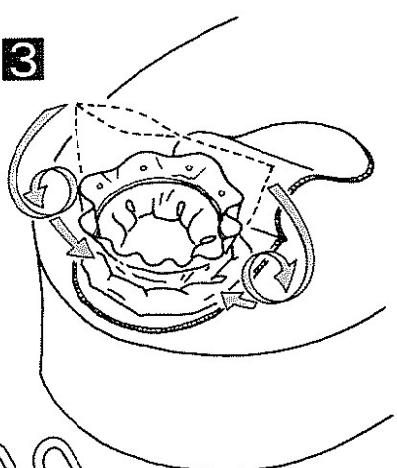
①便槽の吊り下げ帯を便槽上部に上げてから、管に巻いてあるテープの色と便槽に付いているひもの色を合わせて（前後をまちがえないように）計5ヶ所をしっかり結んでください。

2



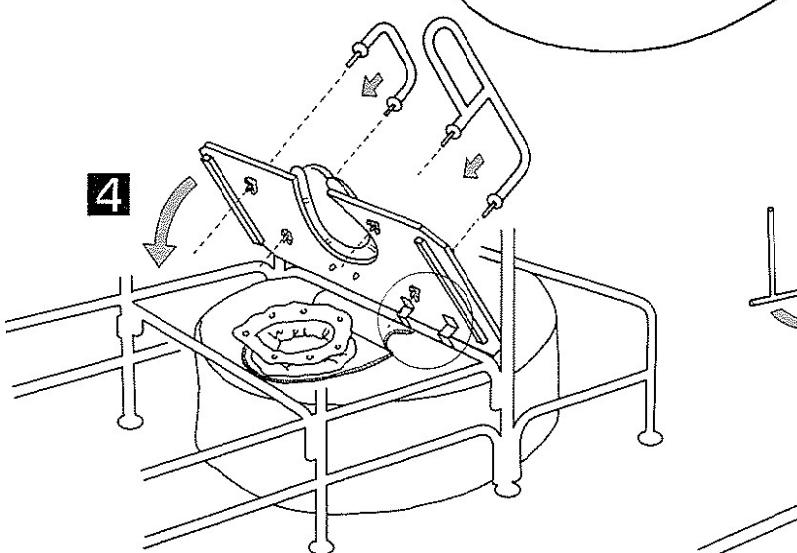
②便槽のファスナーを開け、青い筒を引き出し先端部の防水ファスナーを開けます。

3



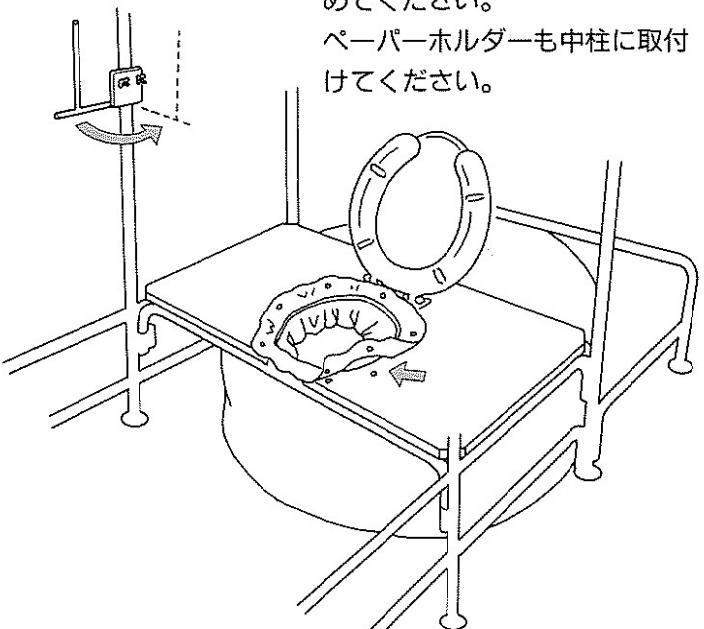
③青い筒を外側に折り巻いて、黄色い中筒を引き出しておきます。

4



④便座板に手すり大小を取り付けて蝶ネジで固定し、便座板の裏側のツメ金具を中央の管にかませながら便座板をのせてください。

5



⑤便座を上げて便槽の黄色い中筒を引き出し便座板にホックで止めてください。
ペーパーホルダーも中柱に取付けてください。

■幕体の取付け

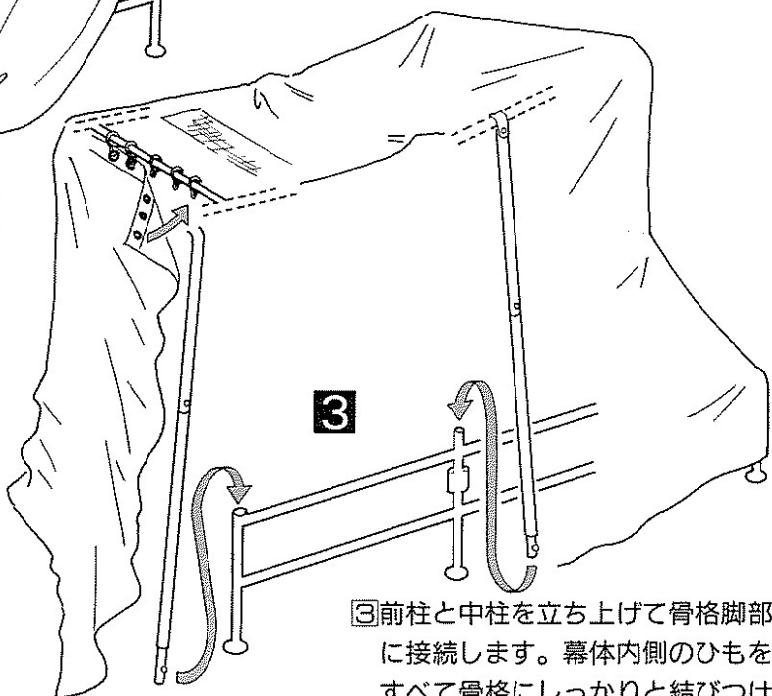
1



①幕体を広げ、骨格に後からかぶせます。天井はグレー、明り取り窓のある方が前です。骨格と幕体をフィットさせてください。

2

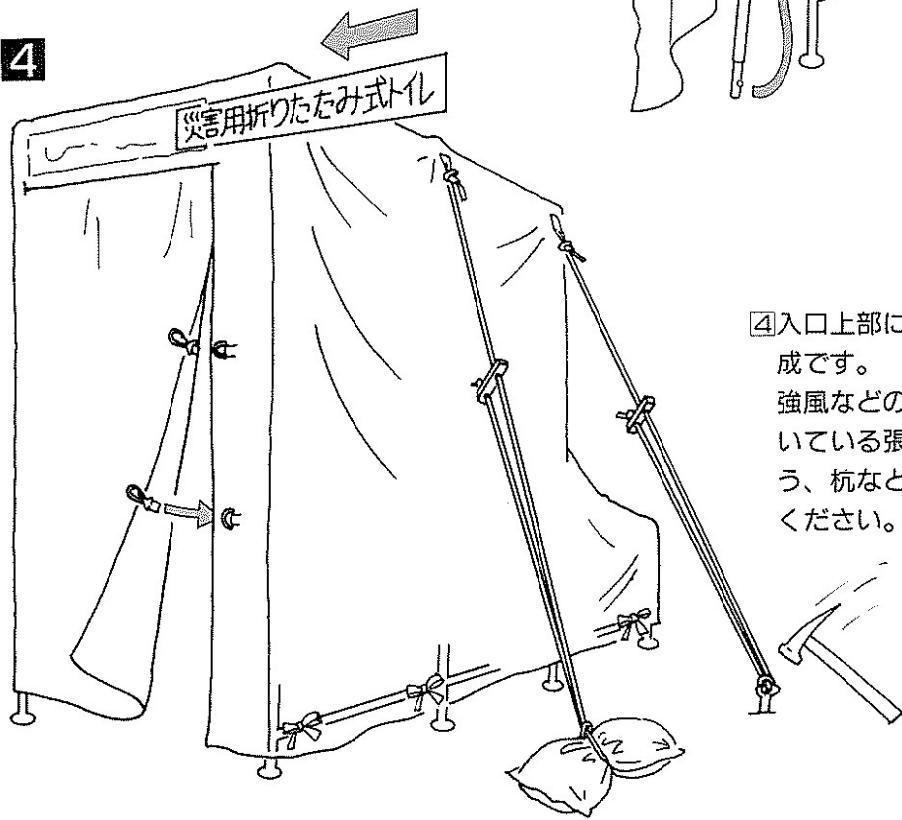
②カーテンを骨格についているフックにかけ、幕体の内側天井部についているひもを骨格上部に結び結びつけます。



3

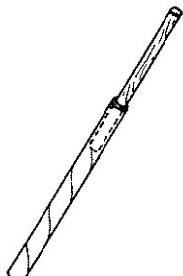
③前柱と中柱を立ち上げて骨格脚部に接続します。幕体内側のひもをすべて骨格にしっかりと結びつけてください。(合計17ヶ所)
組立説明図を天井管に結びつけて、最終処理完了まで大切に保管してください。

4



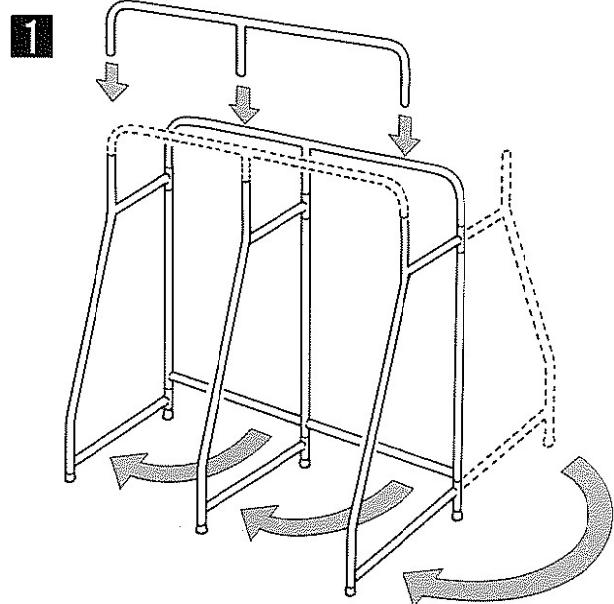
④入口上部に看板を差し込んで完成です。

強風などの場合は幕体外側についている張りづなを付属の土のう、杭などで固定し、補強してください。

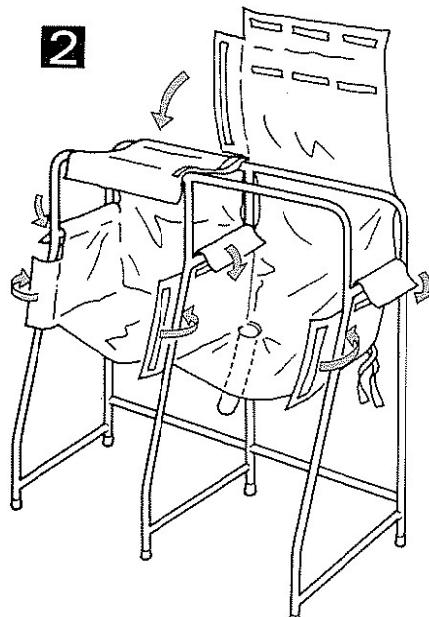


●かき棒は汚れたらボール紙筒を取り替えるだけで再使用できます。
便槽1個につき、紙筒3本が付いています。移動の際は木製把手も一緒に移動してください。

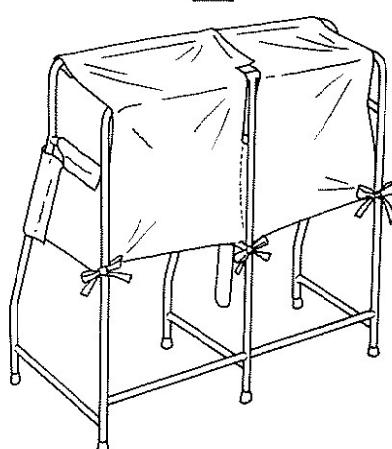
■小便器の組立て （別売品）



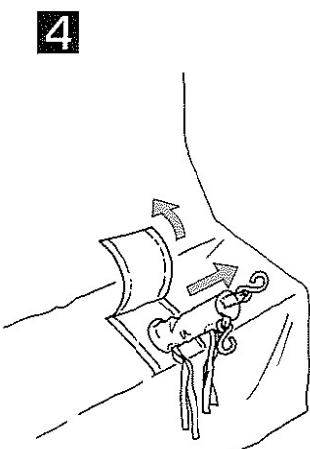
①骨格の足を図のように回転させ
方向を揃えてから、E字管で3
本の足を接続します。



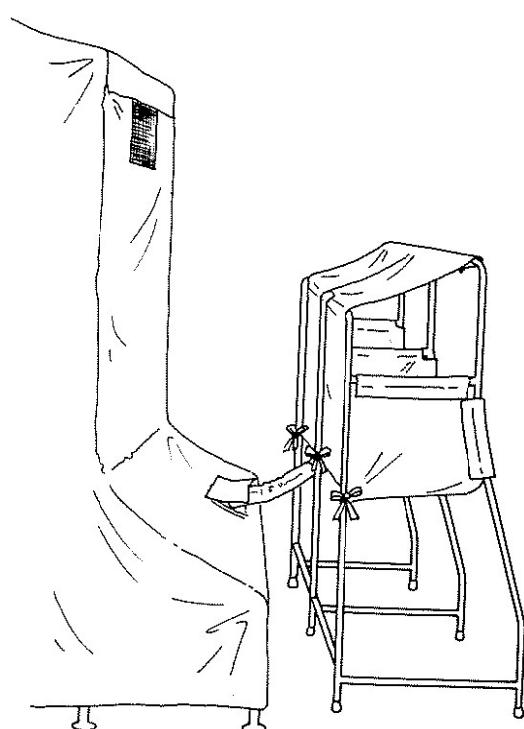
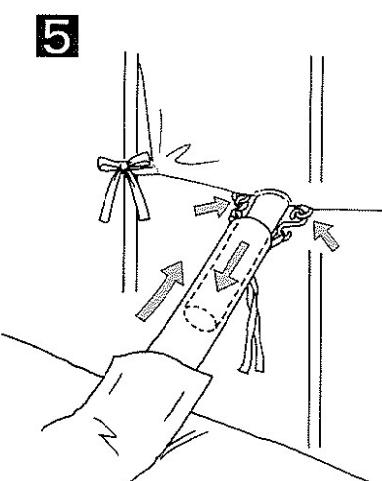
②幕体を骨格にマジックテープで
取り付けます。



③形を整えてひも3ヶ所を骨格に
結びつけてください。

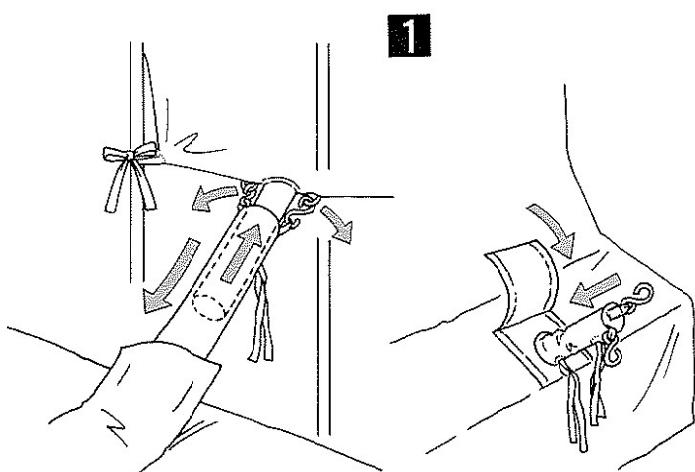


④トイレ本体後方から尿導管を引
き出してください。
⑤フックとひもで小便器の尿導管
に接続すれば完成です。

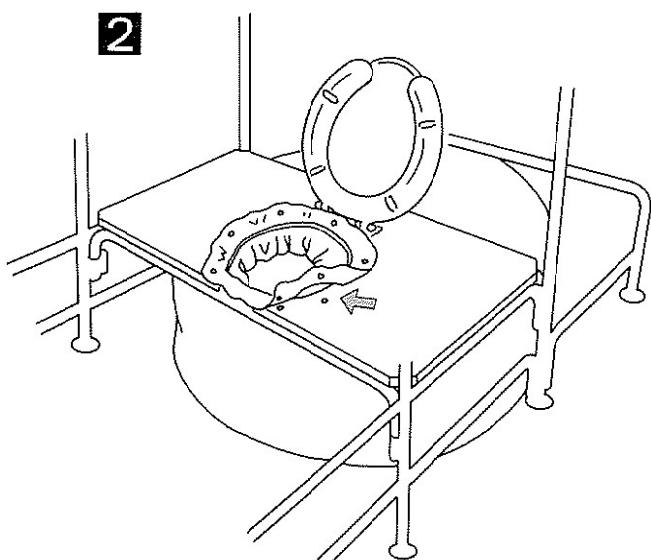


■仮設トイレの移動

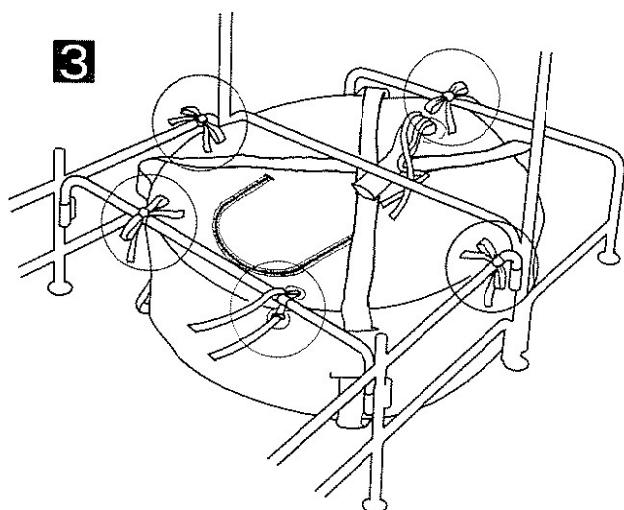
移動の時は小便器と本体便槽の取りはずしが必要です。
基本的には組立てと逆の順序で行ってください。



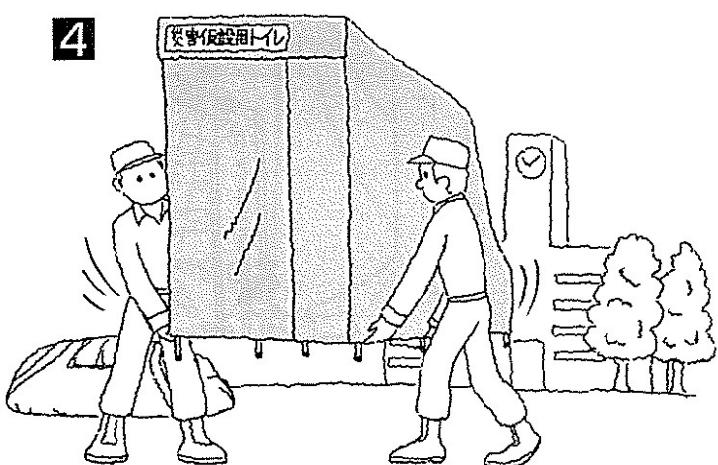
①小便器と本体の尿導管を分離し、
本体尿導管を幕体内側に戻します。



②便槽のホックを便座板からはずし便座板を取りはずします。

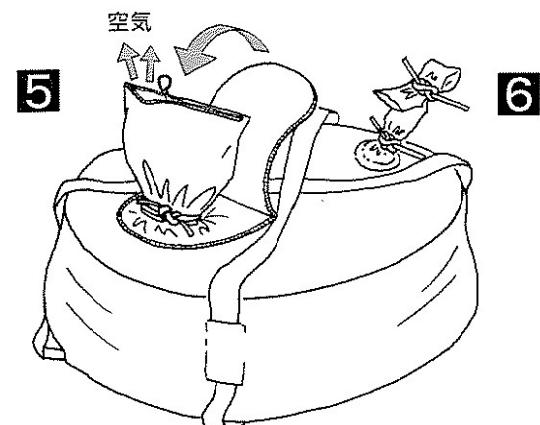


③便槽と骨格を結びつけているひも5ヶ所をほどきます。



④便槽はそのままにして本体を持ち上げて
移動させてください。
※使用済便槽以外のすべてを移動させてください。

⑤黄色い中筒を中に押し込み、青い筒を巻き戻し、根元にあるひもでしっかりとしばります。青い筒の中の空気を追い出すようにしてから防水ファスナーをしめます。筒を収納して外カバーのファスナーをしめてください。

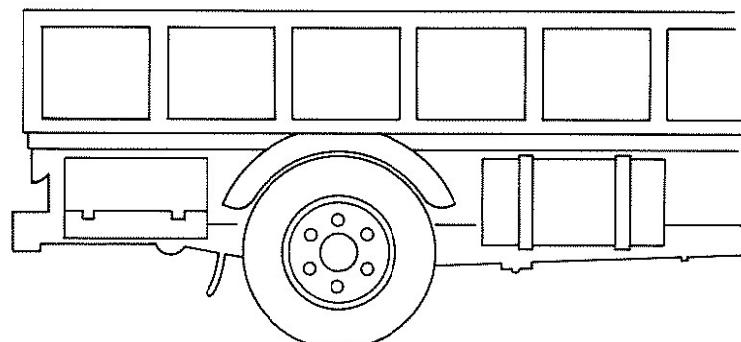
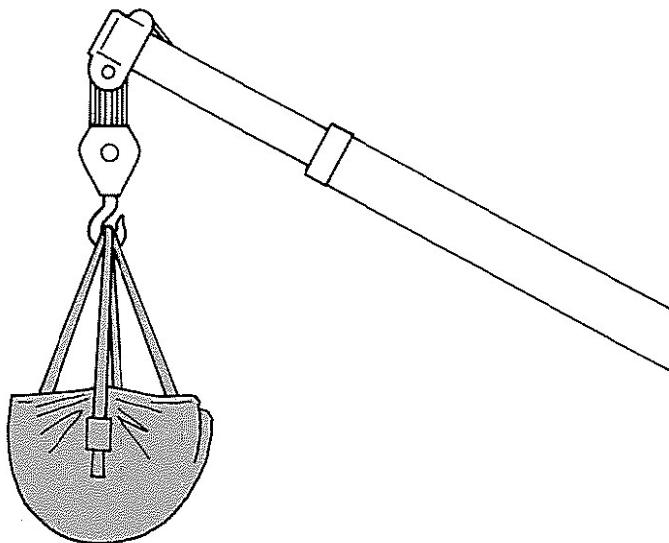


⑥尿導管の根元のひもをかたくしばり先端部を折りたたんでひもでかたくしばります。密封された便槽はそのままで回収を待ちます。

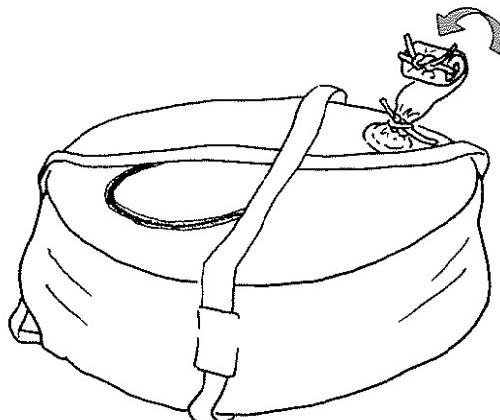
■仮設トイレの最終処理

■使用済便槽の回収依頼は各自治体に設置された災害対策本部に連絡してください。

- 災害復旧作業にともない、密封された便槽は各自治体の清掃作業のトラックやバキュームカーによって回収作業が行われます。
- 使用済みのトイレ本体は直接、汚損するこはありませんので、拭きそじなどによって清掃し、保管しておいてください。便槽のみを新規購入すれば再利用することができます。

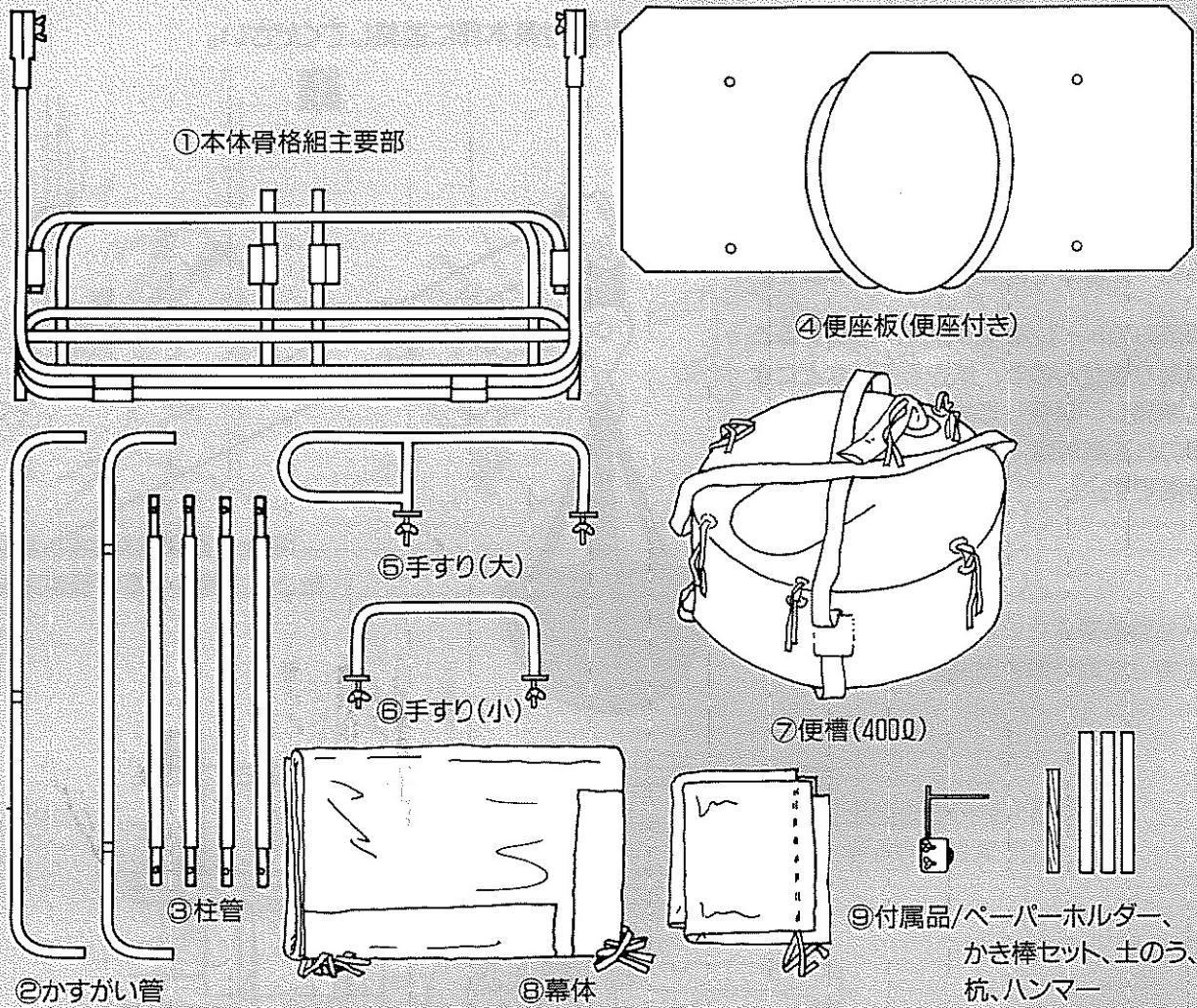


使用済便槽回収時のご注意

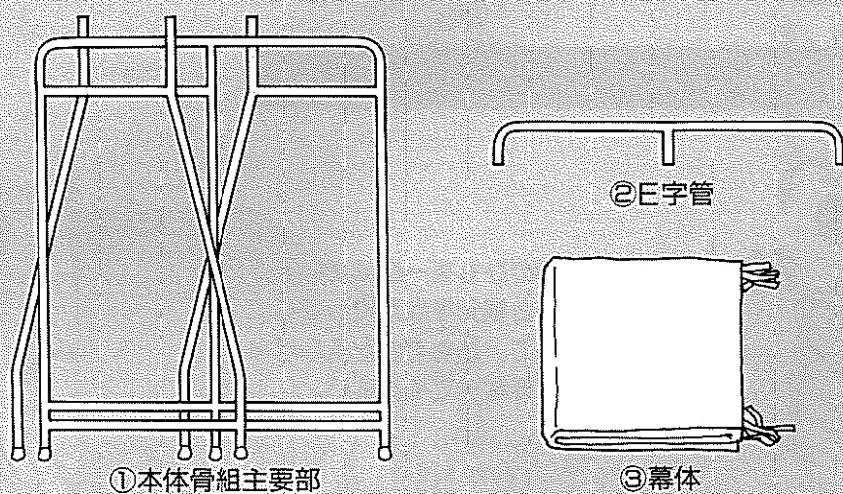


回収時には尿導管のひもを一度ほどいて、ガス抜きをしてから根元をかたくしばり、先端部を折り巻いて、ひもでかたくしばってから回収作業を行なってください。

仮設トイレ部品全図



小便器部品図



■製造・発売元

東京都葛飾福祉工場

〒125 東京都葛飾区金町2-8-20
営業部 TEL.03(3608)3541 FAX.03(3608)5200

●お問い合わせ